

## 千葉市の環境・保健衛生の最前線

日時：令和4年8月22日（月）13：45～16：30 場所：千葉市環境保健研究所

講師：千葉市環境保健研究所職員



実際の検査の様子を見せていただきました。色が変わった瞬間の数値をみんなで記録しました。



### 【受講生の感想】

- 今日には実際に使用している機具を触らせていただけるという貴重な体験ができとても楽しかったです。自分がやってみることで、このようにして研究所の方々が守ってくれるということはかっこいいと思いました。
- 千葉市の公務員でも、こんな仕事があるんだと思った。また、自分たちが、安心して食品を食べたりできるのも、このような仕事をしている人が、いるおかげなのだなと思った。
- 私は「何か便利な機械があって、ボタン一つで結果がわかる」と勘違いをしていました。本当は複雑な実験を人がやっていることもあるんだと自分の目で見たり、手でふれたりすることで、感じることができました。
- 「環境」や「保健衛生」と聞いて、最初は生物系の研究を多く行っているところなのかなと思っていましたが、化学のお話为中心だったことが印象的でした。滴定や酸化についてはこれまで学んだことがありましたが、どこで活用されるのかが分からず、学んでいました。それがこのような形で自分たちの生活に直接関わっていると知り、とても感動しました。
- 千葉市では環境保健研究所で様々な検体を確認していると知り、苦労や時間をかけて、千葉市の環境を守ってくださっているとわかりました。